

今晚 7時より

西成市民館3階 集会室  
(西成署ウラ吹き出し公園前)

釜ヶ崎夜間学校

お盆には一万円握って

三角公園に集まるう!

とは 何のこと???

# 仲間の叫びが聞こえる

## 少年の叫びが聞こえる

### 寿の連続暴行事件への怒りを

### ぶっつけあい、誰にむけるべきか

寿における青カン労働者  
連続暴行事件の新聞記事を見るとき、クソー、ガキども許せん、シバきたおしてやる、と怒りにもえ、道を歩いている時に中学生ぐらいの子供を見ると、ムラムラ、と怒りが再びこみあげてどうしようもなかった。しかし、これは相手をまぢがえている。道を歩いて

いる中学生は、寿で暴行を働いた少年達と同年仲であるというにすぎない。実際に暴行を働いた少年達とは無縁の存在だ。そうは思っても、やはりなんとなく怒りと不安を感じてしまう。  
釜ヶ崎においても、いやアベノ、ウメダ、ナンバで青カンする仲間達が、やはり



ト道であったとき、青カン続きだな、と気付く経験はみんな持つていることだろ

り、うすぎたない、浮浪者を一掃するという理由で、襲われる日が、明日にでも現実のものとして現われるのではないか。  
「浮浪者」と呼ばれる人達も私達の仲間だ。一緒に働いたことのある仲間が、フ

う。寿の事件は、次には私が襲われるという恐怖を抱かせた。  
少年たちは、「浮浪者」にたかられ、デートのときに酒をかけられた、という。多分ウソではないだろう。  
深夜に「浮浪者狩り」を行なう彼らは、学校で、家庭で、どのような存在なのだろうか。  
新聞は弱い者いじめ、といっている。やられた仲間は弱い者か、なぜ弱い者か、なぜ弱くしてそうなったのか、なぜ弱いままか、私は、やられた仲間にも腹が立つ。  
あなたはどうか思いましたか。ともかくどうか、怒をぶっつけなけ  
中ば……。  
☆釜日労・争議団に「会館設立準備委員会」が設けられました。釜ヶ崎二万労働者の想いの場づくり、約二メートル進行。お盆には一万円握って三角公園へ



# 夜間学校先回(1/4)の報告

## みんなのでつくる みんなのひろば

# 団結の場創設へ向け

釜ヶ崎でのいろいろな問題を話し合っこのうち、必ず必ず出てくるのは、「やっぱりわしら団結せないかん」ということです。そして「みんなのでつくり自由に憩えるひろばが欲しい」ということです。

「誰かがつくってくれる!」

### いやわしらが創るんや

「そんな場所あったらええわ」「誰がつくってくれるかな」「人をあてにしたら、いつまでも出来るはずないわ」「わしらが力を出して創れんやろか」「お上から金たせたら出来るやろ」「お金なんか出すもんか。出す

「もし金だしたとしても、どう出すせ」「そしたら自由に使えんぞ」「なんで自分でやれんのや」「みんなが力を出せば出来るはずや」

## 釜ヶ崎共和国!

「いや共和国という名前にはひかかる。わしは日本人やし、国には家族もある」「いやこれは、団結の名前であつて、シンボルみたいなもんや」「釜ヶ崎の労働者には、ピコとこんかも知れん」「もつとい名前はないか」

「釜ヶ崎共和国、オアシス村、里など……」  
「名前はみんな募集して決めようや」

## 憩の広場 団結の会館は(計画案)

「まず之階建てぐらいの会館を釜のどこかに確保すると……」

図書・資料	印刷作業所
食堂・喫茶・集会場	調理場

1階

各種集会室	タタミの間 囲碁・将棋
廊下(ロウカ)	

2階

「憩いの家・労働・医療相談・臨時宿泊……など、みんなが自由に使える場・会館へ国を」  
「こんなことが出来たら大改革や」  
「どうして」

## 創れるのか

「人にたよってたらでせんから、自分たちのでつくる」  
「釜の労働者が出資するように」  
「大きく見積ると四千万円、労働者二万人が賛同すれば一人二万円だが、まあ四千人ぐらいとして」

## 一人二万円の出資はどうやろ

「たくさん集めるには、よう宣伝せんといかん」  
「ひとつの目的に集まるには、みんながふるいたつものがないといかん。そんなもんをつくらう」  
「誰かが中心にならんと」  
「それは夜間学校がいろいろな団体に呼びかけて設立準備会をつくり労働者の意見をどんどん入れる」  
「今年の大夏祭りまでに用意を」